

せっかく充電ドリル用自在錐知っているなら 木工作品作ってみよう!!

2022年 8月号 8月10日発行

No.36X充電ドリル用自在錐で楽しんでいただけるような木工作品のご紹介をさせていただきます。
もちろんインパクトドライバや電気ドリルを使って作っていただけます。
今回は、まーるいコースターを作ってみました。
No.5006DC充電自在錐用ダストカバーとNo.601竹用ドリルも使っていますよ。



薄板10mm厚までの板材を使用



①充電ドリル用自在錐に充電自在錐用ダストカバーをセットします



②加工材をしっかりと押さえながら穴径 100mm をあけます



③穴あけができました。本来は抜けた方を使用しますが...



④コースター作りには円材（残材）を使用します



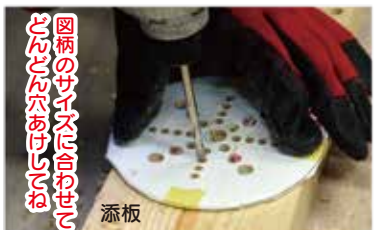
⑤円材の縁をサンドペーパーで磨きます



⑥円材に図柄を置きマスキングテープで仮止めます



⑦OPPテープで図柄と円材の間に隙間ができないように貼り付けます



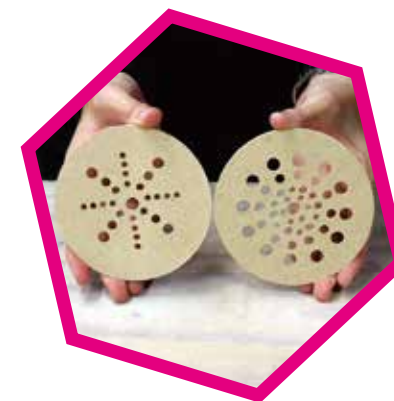
⑧添板の上に円材を置き、竹用ドリルで穴あけをします



⑨すべて穴あけ後、図柄ははずします



⑩まーるいコースターが完成しました



いろいろな図柄で作ってね
ティータイムが楽しみ♪

お問い合わせは、スターエム まで

<https://www.starminfo.com>

FAX 0120-0794-83